

13 広田湾

ひろたわん

岩手県、宮城県

Hirota Wan

海域の概要

本湾は、岩手県と宮城県の県境に存在する湾で、湾奥には高田松原と呼ばれる美しい砂浜海岸が広がっています。湾内では、カキなどの養殖が行われています。



Specification

諸元

湾口幅：4.75 km

面積：37.13 km²

湾内最大水深：56 m

湾口最大水深：56 m

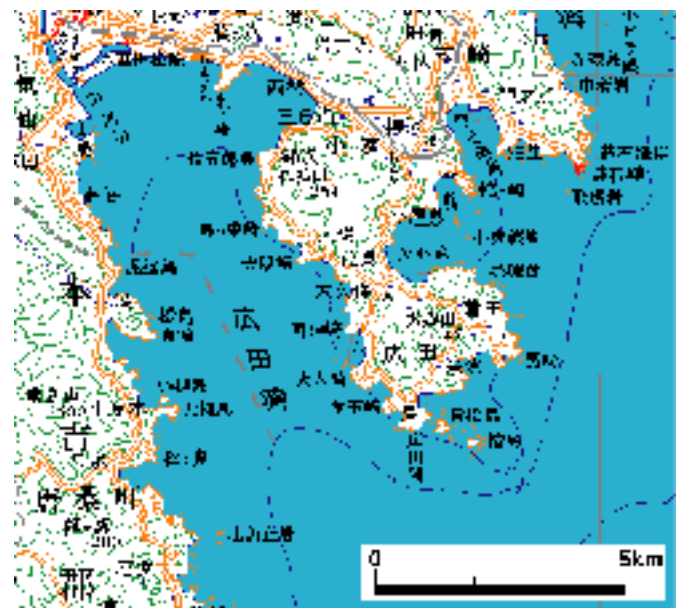
閉鎖度指標：1.28

備考：環境基準類型指定水域

Location

範囲または位置

岩手県陸前高田市広田崎南端と宮城県本吉郡唐桑町字高石浜 396 番地東端を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域。



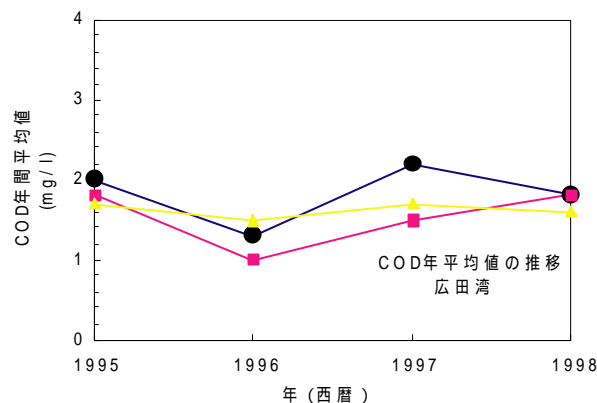
環境

湾口を太平洋に開いた湾で、沖合で黒潮続流と親潮がぶつかっています。夏季には海霧が発生したり、北東の冷風が吹き込むことがあります。

気仙川が流入し、陸前高田市街地もありますが、湾内は、全般に良好な水質となっています。

COD 年平均値の推移をみると、年平均値は 2mg/l 程度で推移しています。

底質は、湾奥部では主に泥質で、湾口の一部で砂質となっています。



自然

広田湾は、三陸海岸特有のリアス式海岸で、2 km に及び砂浜が続く「名勝高田松原」を有する陸中海岸国立公園の南玄関口です。年平均気温は 10 を超え、シュロ、ビワなどが生育し、野性の椿が厳寒に紅い花を咲かせる県内では最も温暖な気候です。

湾奥には、広い範囲でアマモ場、ガラモ場が分布し、湾西岸の湾口付近では、コンブを中心とする藻場が分布します。

高田松原海岸は、「日本百景」、「日本の渚 100 選」にも数えられる、白砂青松の弓型海水浴場です。海水浴のほか、ボードセーリングやビーチバレーなどのスポーツを楽しむ人で賑わいます。この「白砂青松」の地に年間約 70 万人もの人々が憩いを求めてやって来ます。

湾口の広田崎（青松島・椿島）は、波間に点々と顔をのぞかせる岩礁です。どちらの島もウミネコの繁殖地で、青松島は県の名勝・天然記念物、椿島は国の天然記念物に指定されています。



白砂青松の高田松原海岸

文化歴史

史跡・文化財が町のなかにあふれています。なかでも東北の鎌倉を思わせる大仏、三重の塔、仁王尊など建ち並ぶ普門寺、また常膳寺の銅鑿口等をはじめ有形・無形文化財があります。

高田松原や広田半島などには、豊かな自然を求めて歌人の石川啄木、俳人の高浜虚子をはじめ、数多くの文人が訪れています。自然に浸り、時を忘れ、その美しい風景の感動を歌や句に詠みました。その文学碑が市内各所に建てられています。

産業

陸前高田市は、親潮と黒潮がぶつかる豊かな世界 3 大漁場の一つである三陸沖に面しています。海岸線は、三陸特有のリアス式海岸で、定置網やイカ釣りなどの漁業漁船をはじめ、アワビ、ウニ、ワカメ、かき等の沿岸漁業が盛んに行われています。



海上七夕